



創立百十九年の歴史と伝統を有する本校は、尚綱五ヶ条を教育活動の中心に据えながら情操豊かな人間教育を主眼に置き、女性としての品性、知性を高めることを目標に社会や組織に好感をもって迎えられ、人材を育てることを教育理念としてきました。

そして、尚綱高校の創立以来のモットーである「謙虚で奥ゆかしい女性の育成」に力を注ぎ、書道や茶道、華道、和装などの礼法を重んじる教育を行っていません。同時に「当たり前が輝く学校」を目指し、『時を守り、場を浄め、礼を正す』を合言葉に、挨拶や掃除、身だしなみ、言葉遣いなどの基本的生活習慣を大切にしています。

また、陸上、剣道、バスケット、卓球、ソフトテニスなど活躍している部活動においても、試合に勝つことよりも礼儀やマナー、責任感、協調性などスポーツマンとしての基本教育が優先してなされています。

一方学習においても、上級学校への進学実績向上のために特進コースを設置し、文系と理系コースに分け、管理栄養士をめざす尚綱大学生活科学部や高等看護学校を中心とした医療系大学への進路実現に向けての受験体制も整えています。

同様に、普通コースにおいても、進路先の多様化による各種専門学校志望者が増加すると共に、進路に直結しない授業が生徒の学習意欲を弱め、学力の低下を招いている現状に鑑み、今年度から「幼児教育コース」「食物栄養コース」「文系コース」「情報ビジネスコース」「医療系コース」の五つのコースを設け、可能な限り進路と結びついた授業を展開し、クラス運営、キャリア教育の充実と進学実績の向上を図ることをめざしています。

このように、百十九年の女子教育の歴史と伝統の上に新たな

尚綱高校の教育 百十九年の女子教育の伝統に、新たな風を



礎 いしづえ | vol.08 Contents

◎巻頭特集	巻頭
尚綱高校の教育 百十九年の女子教育の伝統に、 新たな風を	
【尚綱学園史】内藤儀十郎先生、生誕160年	6
学園ニュース	7
サポートセンターだより	8
エッセイ「教育における言葉の重み」	9
コラム「あ・た・まの話」	巻末